

今後の課題

- 1・臨床研修の制度化
 - ・実践能力の保証(資格取得後の実践)
 - ・施設による教育の差異への対応
(プログラム標準化)
 - ・安全確保(ヒヤリハット事例 3年未満32.3%)
(具体的には日看協が提案している内容など)
- 2・基礎教育の期間延長(他の医療専門職なみに)
 - ・教育時間、特に現場の状況に即した臨地実習時間の確保
- 3・基礎教育と卒後研修の連携
 - ・教員と臨床指導者の協働(相互交流)と効率化

資料 4-4

福井委員 資料

第2回 看護の質の向上と確保に関する検討会
平成20年12月8日（月）

「新人看護職員の質の向上と確保」懇談会

1. 医師の養成課程：臨床研修制度
2. 新人看護職員の研修プログラム

聖路加国際病院 福井次矢

Dec. 8, 2008

T. Fukui, MD, MPH, PhD, St. Luke's International Hospital

1

近年の医学教育改革の背景

1. 急速に膨大化する医学知識、高度化する医療技術、限られた教育期間
 - ⇒ より良いカリキュラム、とくに効率的な学習方略の必要性
2. より良き臨床医の養成
 - ⇒ “態度”教育、“実技”教育の充実
 - ⇒ 卒後臨床研修の充実
3. グローバリゼーション
 - ⇒ 国境を越えた「教育の標準化」

Dec. 8, 2008

T. Fukui, MD, MPH, PhD, St. Luke's International Hospital

2